

令和6年度『あのね』編集委員を募集します

「文章を書くのが好き」「取材や編集に興味がある」という方、いっしょに『あのね』を作りませんか？

■内容

子育て啓発情報誌の企画・取材・記事執筆など

■募集条件

- 中・南・上北・下北・三八地域在住の子育て中の方
- アピオあおもりで開催の会議に出席できる方(託児あり)

■期間

令和6年4月～令和7年3月
(あのね45・46号)

令和6年度『あのね』読者モニターを募集します

読者のみなさまの声を聞き、誌面づくりの参考とさせていただくため、「読者モニター」を募集します。毎日の子育ての中で感じたことや経験をいかしてみませんか？

■内容

数回のアンケートに回答

■募集条件

青森県在住で子育て中の方

■期間

令和6年4月～令和7年3月
(あのね45・46号)

応募方法 編集委員・読者モニター共通

- ①『あのね』に対するご意見
 - ②ご住所
 - ③お名前
 - ④年齢
 - ⑤お子さまの年齢
 - ⑥電話番号
 - ⑦メールアドレス
- を明記のうえ、はがき・FAX・メールにてご応募ください。

【応募先】

- 郵送 〒030-0822 青森市中央3-17-1
アピオあおもり内
青森県子ども家庭支援センター
あのね編集委員/読者モニター係
- FAX 017-732-1073
- メール kodomo-ouen@apio.pref.aomori.jp
- お問合せ 青森県子ども家庭支援センター
TEL 017-732-1011



あのね編集委員の

あおもり弁さんじゃらっと講座

さんじゃらっと：さらっと、ちょこっと、ほんのちょっと
(津軽地方在住と下北地方出身の編集委員による解説です。地域や世代によってニュアンスが多少異なる場合があります)

きゃ

よく使われる「語尾」シリーズ

「この本、おもしろきゃ〜。」
「んだっきゃ〜。」

訳：「この本、おもしろいよね？」
「うん、そうだよね！」

解説：「〜じゃない？」と相手に共感を求めるときに使われます！



びょん

「せばだばまいねびょん。」

訳：「それじゃあダメでしょ。」

解説：「多分〇〇だろうね」と推測する場面で使います。

ちなみに、「それならいいだろうね。」は「それだばいがびょん。」



じゃ

「わいは(やいや*)、しめ切り過ぎてまってるじゃ！」

訳：「あら〜、しめ切りが過ぎてしまっていたよ！」

(*)は下北・南部弁の場合

解説：意味を強めると同時に感情もプラス！



★転勤、転居などで県内にお住まいのみならず、意味のわからない青森弁(津軽弁、南部弁、下北弁)で言葉が通じなくて困った経験はありませんか？編集部までどしどしお寄せください。

青森県子ども家庭支援センター

所在地：〒030-0822

青森県青森市中央3丁目17-1 アピオあおもり

開館時間：月～土／9:00～21:00

日・祝／9:00～17:00

プレイルーム利用時間

9:00～16:30(休館日を除く)

休館日：毎週水曜日・年末年始(12/29～1/3)

TEL：017-732-1011

FAX：017-732-1073

URL：http://www.apio.pref.aomori.jp/kodomo2011/index.html



▲HPIはこちら

ひとりで抱え込まずにご相談ください

子どもや家庭に関する相談をお受けします

◎どなたでもどうぞ

◎秘密は守ります

◎相談は無料

◎ホームページ

「子育てQ&A」もご覧ください

http://www.apio.pref.aomori.jp/kodomo2011/soudan.html

青森県子ども家庭支援センター総合相談

☎ 017-775-8080

9:00～16:00(水曜日・年末年始を除く毎日)



・編・集・後・記・

「あのね」に携わらせていただきありがとうございました！人と人の繋がりを密に感じる2年間でした。取材や編集会議を通じてたくさんの方々に支えてもらっているんだなあと感じ、感謝感謝です。これからも「あのね」を応援しています！(美)

編集委員も2年目。普段から子育て関係の情報に意識が向くようになりました。毎回の会議は楽しい情報交換の場。取材では、地域で活躍されている方や起業した方から直接お話を聞くことができ、沢山の学び機会をいただきました。ありがとうございました。(奈)

子育て啓発情報誌「あのね」

第44号 令和6年1月

編集・発行/青森県子ども家庭支援センター

編集委員

小向美樹・新岡加奈子・佐川奈津子・沼田江里子

表紙/福田佳津子

転載、引用、リンクをご希望の方は、ご連絡ください。

交通のご案内

◆青森市営バス利用

●中央循環線

「アピオあおもり前」下車

●市民病院線

●横内環状線

●問屋町行き

●浜田環状線

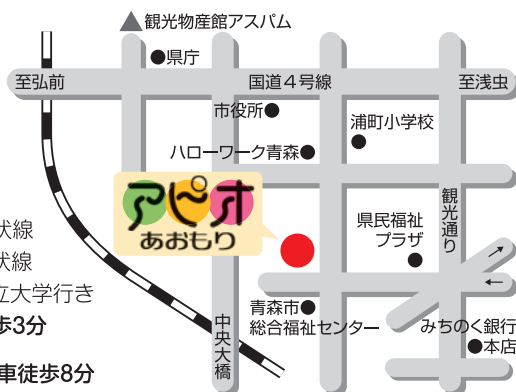
●朝日放送行き

●青森公立大学行き

「働く女性の家前」下車徒歩3分

●国道4号線

「市役所前」下車徒歩8分



駐車場約90台 できるだけ公共交通機関をご利用の上、ご来館ください。

青森県男女共同参画センター及び青森県子ども家庭支援センターは、指定管理者未来へつなぐネットあおもりグループが受託・運営しています。